

内部仕上表 1

階	室名	改修前	床		巾木		腰壁		壁		天井		梁型		廻線	天井高	天井の 形状	天井の 取付	天井の 形状	備考	
			下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上							
1	児童向図書室	改修前	M	タイルカーペット (t=6.5) (仕上げのみ一部撤去)		木製巾木 SOP塗 (H=75)			C	PB (t=12) GL工法 加貼 モルタル金ゴテ押えのうえ加貼 LGS PB (t=9+12) 張りのうえ加貼	LGS	PB (t=9.0) 張りのうえEP-A塗 (寒冷沙下地)			塩ビ	3.500					
		改修後	M	タイルカーペット (t=6.5) (下地調整のうえ仕上げのみ一部撤去)		木製巾木 SOP塗 (H=75) (既存のまま)			C	PB (t=12) GL工法 加貼 モルタル金ゴテ押えのうえ加貼 LGS PB (t=9+12) 張りのうえ加貼 (既存のまま)	LGS	PB (t=9.0) 張りのうえEP-A塗 (寒冷沙下地) (既存のまま)			塩ビ (既存のまま)	3.500					
	ねころびコーナー	改修前	W	フェルト (t=10) 下地カーペット (t=9.0) 敷 (本床組+合板 (t=10) 下地) (撤去)					C	モルタル金ゴテ押えのうえ加貼 (仕上げのみ撤去)											[撤去] ブラインド [下地調整] 木製上板 (60×230) GL塗
		改修後	W	フェルト (t=10) 下地カーペット (t=9.0) 敷 (6' リフトフォーム+合板 (t=12) 下地) (撤去)					C	モルタル金ゴテ押えのうえ加貼 (仕上げのみ撤去)											
中2	遊庫 (3) (4)	改修前	M	ビニル床タイル (t=2.0)	M	ビニル巾木 (H=75)			C	PB (t=9+12) 張りのうえEP-A塗 モルタル金ゴテ押えのうえEP-A塗 CB 化粧板 EP-A塗	C	コンクリート打放し EP-A塗									
		改修後																			
	廊下 (4)	改修前	M	ビニル床タイル (t=2.0)	M	ビニル巾木 (H=75)			C	モルタル金ゴテ押えのうえEP-A塗 LGS PB (t=12) 張りのうえEP-A塗	LGS	化粧PB (t=9.0)			塩ビ	2.400					
		改修後																			
倉庫 (7)	改修前	M	ビニル床タイル (t=2.0)	M	ビニル巾木 (H=75)			C	モルタル金ゴテ押えのうえEP-A塗 LGS PB (t=9+12) 張りのうえEP-A塗	LGS	化粧PB (t=9.0) (下地共撤去)			塩ビ	2.400						
	改修後	M	ビニル床タイル (t=2.0) (既存のまま)	M	ビニル巾木 (H=75) (既存のまま)			C	モルタル金ゴテ押えのうえEP-A塗 LGS PB (t=9+12) 張りのうえEP-A塗 (既存のまま)	LGS	化粧PB (t=9.5) (下地共撤去)			塩ビ (既存のまま)	2.400						
2	風除室 (2)	改修前	M	100角磁器質タイル貼 点字ブロック					C	特焼磁器質タイル (45ニ丁掛タイル)	LGS	ロックウール吸音板 (t=9.0) 張 (PB (t=9.0) 捨張りのうえ) (下地共撤去)			塩ビ	3.050					
		改修後	M	100角磁器質タイル貼 点字ブロック (既存のまま)					C	特焼磁器質タイル (45ニ丁掛タイル) (既存のまま)	LGS	ロックウール吸音板 (t=9.0) 張 (PB (t=9.5) 捨張りのうえ) EP塗 (ロックウール吸音板面) (全面新設)			塩ビ (既存のまま)	3.050					
	B P (2)	改修前	M	ビニル床シート (t=2.0)	M	ビニル巾木 (H=75)			C	モルタル金ゴテ押えのうえEP-A塗 LGS PB (t=9+12) 張りのうえEP-A塗	LGS	化粧PB (t=9.0) (下地共撤去)			塩ビ	2.400					
		改修後	M	ビニル床シート (t=2.0) (既存のまま)	M	ビニル巾木 (H=75) (既存のまま)			C	モルタル金ゴテ押えのうえEP-A塗 LGS PB (t=9+12) 張りのうえEP-A塗 (既存のまま)	LGS	化粧PB (t=9.5) EP塗 (化粧PB面) (全面新設)			塩ビ (既存のまま)	2.400					
ガイダンスコーナー	改修前	M	タイルカーペット (t=6.5) (仕上げのみ撤去) (一部フリーアクセスフロア H=100) ビニル床タイル (t=3.0) (仕上げのみ撤去)	M	木製巾木 SOP塗 (H=75) (下地調整)			C	PB (t=12) GL工法 加貼 LGS PB (t=9+12) 張りのうえ加貼 (仕上げのみ撤去)	LGS	ロックウール吸音板 (t=12) 張 (PB (t=9.0) 捨張りのうえ) (下地共撤去)			塩ビ	3.050						
	改修後	M	タイルカーペット (t=6.5) (下地調整のうえ仕上げのみ撤去) (一部フリーアクセスフロア H=100) ビニル床タイル (t=3.0) (下地調整のうえ仕上げのみ撤去)	M	木製巾木 SOP塗 (H=75) (撤去)			C	PB (t=12) GL工法 加貼 LGS PB (t=9+12) 張りのうえ加貼 (仕上げのみ撤去)	LGS	ロックウール吸音板 (t=12) 張 (PB (t=9.5) 捨張りのうえ) EP塗 (ロックウール吸音板面) (全面新設)			塩ビ (既存のまま)	3.050						

略号凡例				防火材料認定番号				特記事項					
下地				塗装				防火材料認定番号					
C	コンクリート	AB	吸音板	SOP	合成樹脂結合ペイント	CL	クリアラッカー	石こうボード (9.5)	準不燃	QM-0926	床張り替え部分について、接着剤等はディスクランダー等により、新規仕上げの施工に支障のないよう除去する。		
CB	コンクリートブロック			EP	合成樹脂エマルションペイント	OP		石こうボード (12.5)	不燃	NM-0519	塗替え部分については、R 2 種にて下地調整を行うこと。		
M	モルタル金ゴテ押え			EP-G	つやあり合成樹脂エマルションペイント			化粧石こうボード (9.5)	準不燃	QM-0924			
W	木造			OS	オイルステイン	その他		ロックウール化粧吸音板 (12)	不燃	NM-0599			
LGS	軽量鉄骨下地			ZC	多層複層塗料 (ゾラコート)								
PB	プasterボード			VE	塩化ビニール樹脂エナメル塗								
KB	ケイカル板			AE	アクリル樹脂エナメル塗								

内部仕上表 3

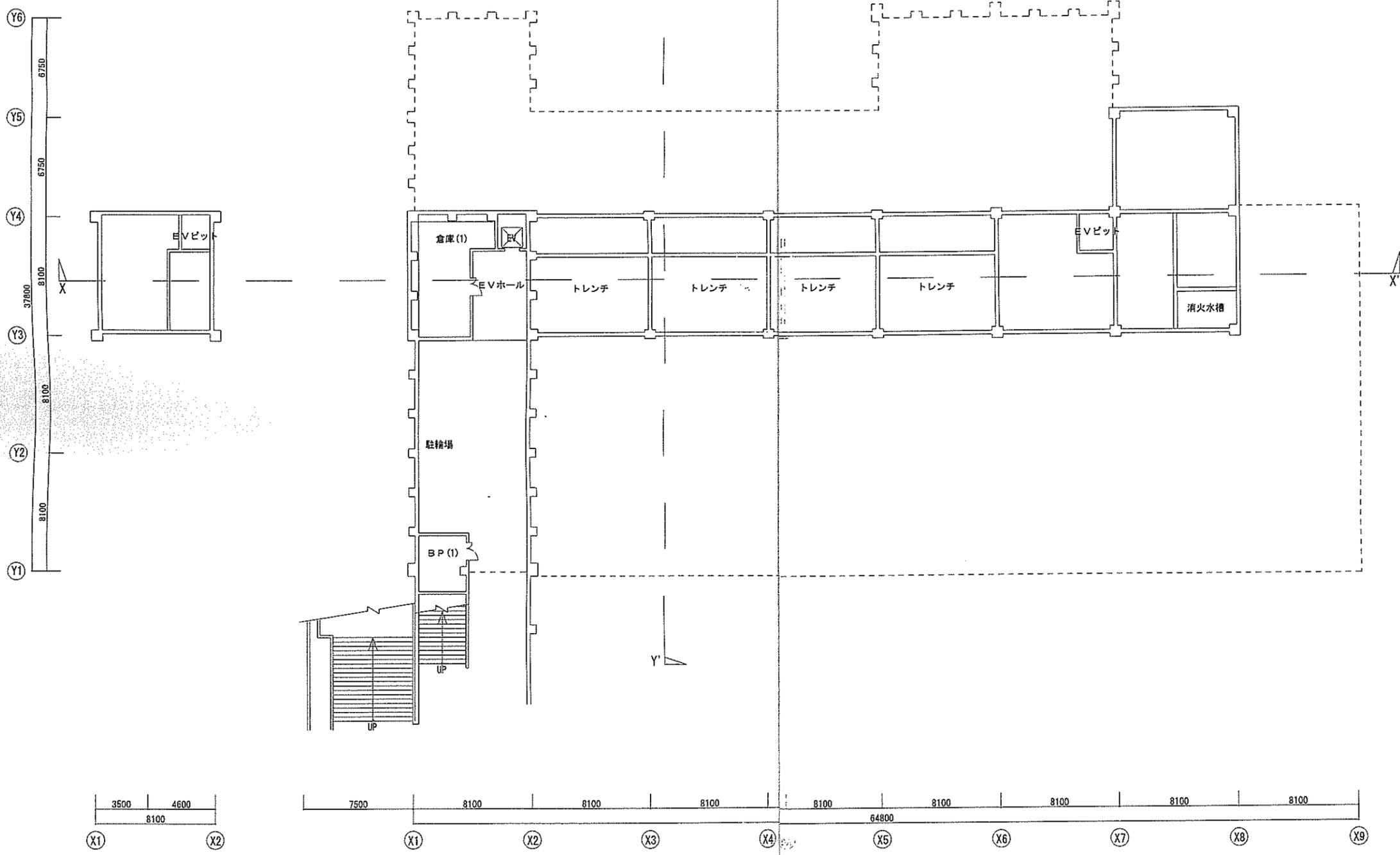
階	室名	改修前	床		巾木		腰壁		壁		天井		梁型		廻線	天井高	カーボンファイバー取付板	環境測定 特記1-9	備考	
			下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上						
2	BM車庫	改修前	C	コンクリート金ゴテ押えのうえ エポキシ系塗床	C	珪酸系塗床立上げ (H=75)			C	珪酸系塗金ゴテ押えのうえTP吹付	LGS	珪酸系珪酸板(t=6.0)目透張のうえVP塗			塩ビ	4.450 3.850			[撤去]スチール製電動シャッター (W12,055×H2,950)	
		改修後	C	コンクリート金ゴテ押えのうえ エポキシ系塗床 (既存のまま)	C	珪酸系塗床立上げ (H=75) (既存のまま)			C	珪酸系塗金ゴテ押えのうえTP吹付 (既存のまま)	LGS	珪酸系珪酸板(t=6.0)目透張のうえVP塗 (既存のまま)			塩ビ (既存のまま)	4.450 3.850			[新設]スチール製電動シャッター (W12,055×H2,950)	
	職員用出入口	改修前	C	エポキシ系塗床 (廊内断熱防水下地)	C	珪酸系塗床立上げ				珪酸系塗金ゴテ押えのうえTP吹付		珪酸系珪酸板(t=6.0)目透張のうえVP塗			塩ビ	3.150 3.100				
		改修後																		
	作業員控室	改修前	W	畳敷 木製床組+合板(t=12)下地 (H=180)	M, LGS	ビニル巾木 (H=75) 畳寄せ			C	PB(t=12)GL工法 ビニル貼 LGS PB(t=9+12)張のうえビニル貼	LGS	化粧PB(t=9.0) 和風化粧PB(t=9.0)			塩ビ	2.580 2.400				
			M	ビニル床シート(t=2.0)																
		改修後	W	畳敷 木製床組+合板(t=12)下地 (H=180)	M, LGS	ビニル巾木 (H=75) 畳寄せ			C	PB(t=12)GL工法 ビニル貼 LGS PB(t=9+12)張のうえビニル貼 (既存のまま)	LGS	化粧PB(t=9.5) 和風化粧PB(t=9.0) (既存のまま)			塩ビ (既存のまま)	2.580 2.400				
			M	ビニル床シート(t=2.0) (既存のまま)																
	控室便所	改修前	M	ビニル床シート(t=2.0)	M, LGS	ビニル巾木 (H=75)			C	珪酸系塗金ゴテ押えのうえEP-A塗 LGS PB(t=12) EP-A塗	LGS	化粧PB(t=9.0)			塩ビ	2.400				
		改修後																		
	荷解室(書庫)	改修前	C	コンクリート金ゴテ押えのうえ エポキシ系塗床	C	珪酸系塗床立上げ (H=100)	CB	珪酸系塗金ゴテ押えのうえ VP塗	C	珪酸系塗金ゴテ押えのうえEP-A塗	LGS	化粧PB(t=9.0) (一部撤去)			塩ビ	2.500				
		改修後	C	コンクリート金ゴテ押えのうえ エポキシ系塗床 (既存のまま)	C	珪酸系塗床立上げ (H=100) (既存のまま)	CB	珪酸系塗金ゴテ押えのうえ VP塗 (既存のまま)	C	珪酸系塗金ゴテ押えのうえEP-A塗 (既存のまま)	LGS	化粧PB(t=9.5) (一部新設)			塩ビ (既存のまま)	2.500				
	新聞受室	改修前	M	ビニル床シート(t=2.0)	M, LGS	ビニル巾木 (H=75)			C	珪酸系塗金ゴテ押えのうえEP-A塗 LGS PB(t=12)張のうえEP-A塗	LGS	化粧PB(t=9.0)			塩ビ	2.200				
		改修後																		
	ホール(2)	改修前	M	ビニル床タイル(t=3.0) (仕上げのみ撤去)	M	木製巾木 SOP塗 (H=75) (下地調整)			C	PB(t=12)GL工法 ビニル貼 (仕上げのみ撤去)	LGS	PB(t=9.0)張のうえEP-A塗(寒冷沙下地) (下地調整)			塩ビ	2.500			[撤去]視聴覚障害者用ビニル床タイル(t=7.0)貼	
		改修後	M	ビニル床タイル(t=3.0) (下地調整のうえ仕上げのみ新設)	M	木製巾木 SOP塗 (H=75) (塗替)			C	PB(t=12)GL工法 ビニル貼 (仕上材のみ新設)	LGS	PB(t=9.0)張のうえEP塗(寒冷沙下地) (塗替)			塩ビ (既存のまま)	2.500			[下地調整のうえ新設]視聴覚障害者用ビニル床タイル(t=7.0)貼	
	WC(M)(3) WC(W)(3)	改修前	M	ビニル床シート(t=2.0) (仕上げのみ撤去) (溶接工法)	M	ビニル巾木 (H=75) (撤去)	LGS	珪酸系化粧合板(t=2.0) (撤去)	C	珪酸系塗金ゴテ押えのうえビニル貼 (仕上げのみ撤去)	LGS	ロックウール吸音板(t=9.0)張 (下地共撤去) (PB(t=9.0)捨張のうえ)			塩ビ (撤去)	2.400			[撤去]洗面カウンター(洗面器共)、汚垂石(WC00(3)のみ) トイレブース、腰掛便器用手摺 小便器用手摺(WC00(3)のみ)	
		改修後	M	ビニル床シート(t=2.5) (溶接工法) (下地調整のうえ仕上げのみ新設)	M	ビニル巾木 (H=75) (新設)	LGS	珪酸系化粧合板(t=2.0) (新設)	C	珪酸系塗金ゴテ押えのうえビニル貼 (仕上材のみ新設)	LGS	ロックウール吸音板(t=9.0)張 (下地共新設) (PB(t=9.5)捨張のうえ)			塩ビ (新設)	2.400			[新設]洗面カウンター(洗面器共)、汚垂石(WC00(3)のみ) [再取付]トイレブース、腰掛便器用手摺 小便器用手摺(WC00(3)のみ)	

略号凡例				防火材料認定番号				特記事項	
下地				石こうボード (9.5)	準不燃 QM-9828	床張り替え部分について、接着剤等はディスクランダー等により、新規仕上げの施工に支障のないよう除去する。			
C	コンクリート	AB	吸音板	石こうボード (12.5)	不燃 NM-8619	塗替え部分については、RB種にて下地調整を行うこと。			
CB	コンクリートブロック			化粧石こうボード (9.5)	準不燃 QM-9824	再取付品は、清掃後取付のこと。			
M	モルタル金ゴテ押え			ロックウール化粧吸音板 (12)	不燃 NM-8599				
W	木造					※内装材・塗材については、F☆☆☆☆を使用のこと			
LGS	軽量鉄骨下地								
PB	プasterボード								
KB	ケイカル板								

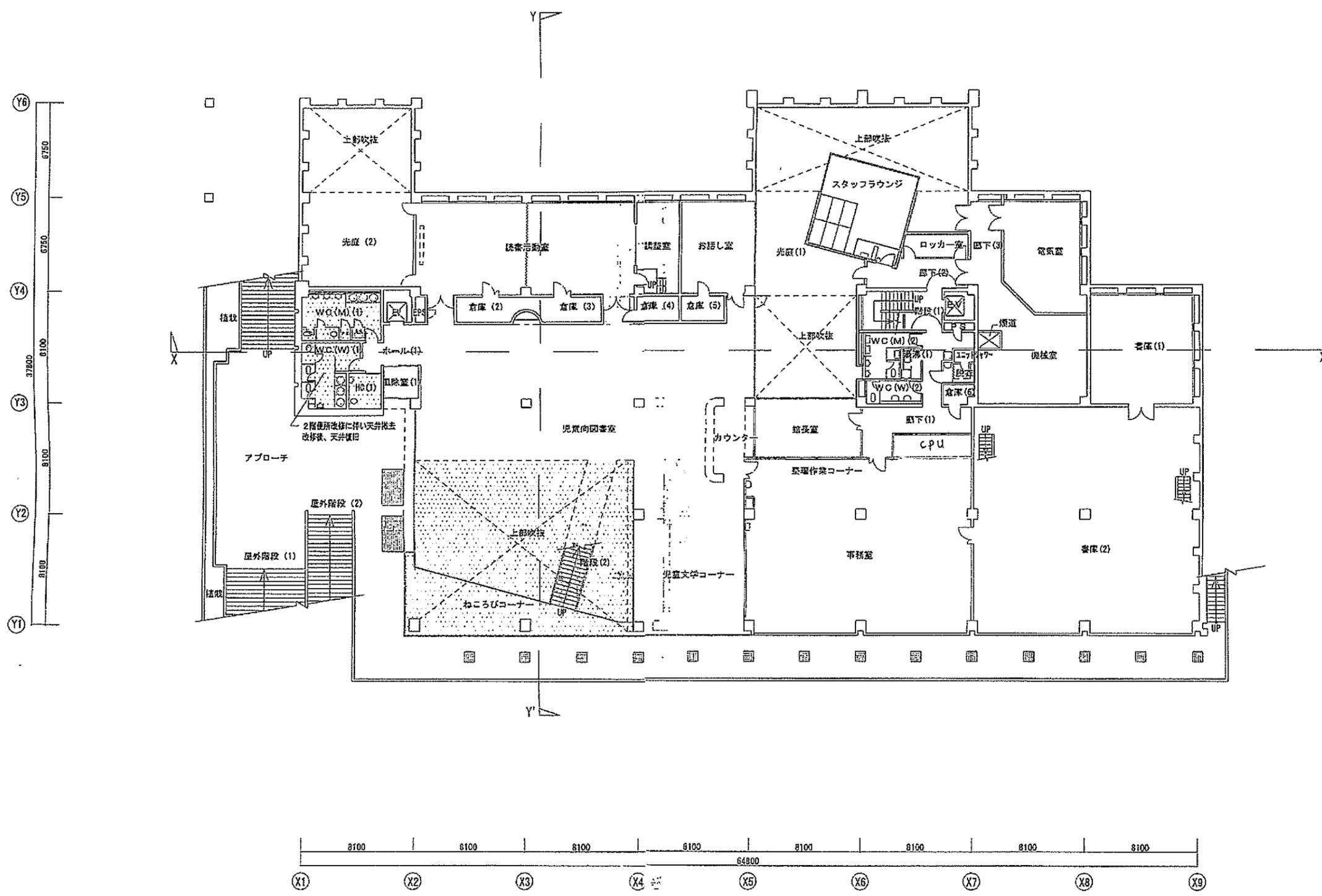
内部仕上表 4

階	室名	改修前	床		巾木		腰壁		壁		天井		梁型		廻線	天井高	天井ボルト 取付枚数	取付 位置	備考	
			下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上						
2	WG (4) (4)	改修前	M	ビニル床シート (t=2.0) (仕上げのみ撤去) (溶接工法)	M LGS	ビニル巾木 (H=75) (撤去)	C B	モルタル金ゴテ押えのうえ VP塗 (撤去)	C	モルタル金ゴテ押えのうえVP塗 PB (t=12.0+9.0) 張のうえVP塗 (下地調整)	LGS	化粧石膏板 (t=6.0) 張のうえVP塗 (下地調整)			塩ビ (撤去)	2.400			[撤去] トイレブース、多用浴用手摺 小便器用手摺 (C) (4) のみ	
		改修後	M	ビニル床シート (t=2.5) (溶接工法) (下地調整のうえ仕上げのみ新設)	M LGS	ビニル巾木 (H=75) (新設)	LGS	耐水PB (12.5+12.5) 張 アクリル樹脂合板 (t=2.0) 張 (新設)	C	モルタル金ゴテ押えのうえEP塗 PB (t=12.0+9.0) 張のうえEP塗 (新設)	LGS	化粧石膏板 (t=6.0) 張のうえEP塗 (下地調整)			塩ビ (新設)	2.400			[再取付] トイレブース、多用浴用手摺 小便器用手摺 (C) (4) のみ	
	HC (2)	改修前	M	ビニル床シート (t=2.0) (仕上げのみ撤去) (溶接工法)	M	ビニル巾木 (H=75) (撤去)			C	モルタル金ゴテ押えのうえビニル樹脂合板 化粧石膏板 (t=8+8) 張のうえビニル樹脂合板 (仕上材のみ新設)	LGS	ロックウール吸音板 (t=9.0) 張 (PB (t=9.0) 捨張のうえ) (下地調整)			塩ビ (撤去)	2.400			[撤去] 既設便器用手摺、多用浴用手摺 (1型) 便器便器用手摺 (可動式)、既設便器用手摺	
		改修後	M	ビニル床シート (t=2.5) (溶接工法) (下地調整のうえ仕上げのみ新設)	M	ビニル巾木 (H=75) (新設)	LGS	アクリル樹脂合板 (t=2.0) (新設)	C	モルタル金ゴテ押えのうえビニル樹脂合板 化粧石膏板 (t=8+8) 張のうえビニル樹脂合板 (仕上材のみ新設)	LGS	ロックウール吸音板 (t=9.0) 張 (PB (t=9.0) 捨張のうえ) (下地調整)			塩ビ (新設)	2.400			[新設] 便器便器用手摺、便器便器用手摺 (可動式) [再取付] 既設便器用手摺	
	湯沸室 (2)	改修前	M	ビニル床シート (t=2.0)	LGS	ビニル巾木 (H=75)			LGS	PB (t=12) 張のうえVP塗 100角SVI施釉タイル貼	LGS	化粧石膏板 (t=6.0) 張のうえVP塗 (撤去)			塩ビ (撤去)	2.600				
		改修後	M	ビニル床シート (t=2.0) (既存のまま)	LGS	ビニル巾木 (H=75) (既存のまま)			LGS	PB (t=12) 張のうえVP塗 100角SVI施釉タイル貼 (既存のまま)	LGS	化粧石膏板 (t=6.0) 張のうえEP塗 (新設)			塩ビ (新設)	2.600				
廊下 (5) (6)	改修前	M	ビニル床タイル (t=2.0)	M LGS	ビニル巾木 (H=75)			C	モルタル金ゴテ押えのうえEP-A塗 PB (t=12) 張のうえEP-A塗 (既存のまま)	LGS	化粧PB (t=9.0) (廊下(5)仕上材のみ撤去)			塩ビ (撤去)	2.400					
	改修後	M	ビニル床タイル (t=2.0) (既存のまま)	M LGS	ビニル巾木 (H=75) (既存のまま)			C	モルタル金ゴテ押えのうえEP-A塗 PB (t=12) 張のうえEP-A塗 (既存のまま)	LGS	化粧PB (t=9.5) (廊下(5)仕上材のみ新設)			塩ビ (新設)	2.400					
共通	階段 (2)	改修前	M	タイルカーペット (t=6.5) (仕上材のみ撤去)			S	フロートガラス (t=12) 低光フィルム (撤去)							-	-			[下地調整] 本製ノンスリップ (R-60)	
		改修後	M	タイルカーペット (t=6.5) (下地調整のうえ仕上材のみ新設)			S	フロートガラス (t=12) 低光フィルム (新設)							-	-			[新設] 本製ノンスリップ (R-60) 貼	
1	WG (4) (1)	改修前	M	ビニル床シート (t=2.0) (溶接工法)	M	ビニル巾木 (H=75)	LGS	アクリル樹脂合板 (t=2.0)	C	モルタル金ゴテ押えのうえビニル樹脂合板 (既存のまま)	LGS	ロックウール吸音板 (t=9.0) 張 (PB (t=9.0) 捨張のうえ) (下地調整)			塩ビ (撤去)	2.400				
		改修後	M	ビニル床シート (t=2.0) (溶接工法) (既存のまま)	M	ビニル巾木 (H=75) (既存のまま)	LGS	アクリル樹脂合板 (t=2.0) (既存のまま)	C	モルタル金ゴテ押えのうえビニル樹脂合板 (既存のまま)	LGS	ロックウール吸音板 (t=9.0) 張 (PB (t=9.0) 捨張のうえ) (下地調整)			塩ビ (新設)	2.400				
	HC (1)	改修前	M	ビニル床シート (t=2.0) (溶接工法)	M	ビニル巾木 (H=75)			C	モルタル金ゴテ押えのうえビニル樹脂合板 化粧石膏板 (t=8+8) 張のうえビニル樹脂合板	LGS	ロックウール吸音板 (t=9.0) 張 (PB (t=9.0) 捨張のうえ) (下地調整)			塩ビ (撤去)	2.400				
		改修後	M	ビニル床シート (t=2.0) (溶接工法) (既存のまま)	M	ビニル巾木 (H=75) (既存のまま)			C	モルタル金ゴテ押えのうえビニル樹脂合板 化粧石膏板 (t=8+8) 張のうえビニル樹脂合板 (既存のまま)	LGS	ロックウール吸音板 (t=9.0) 張 (PB (t=9.0) 捨張のうえ) (下地調整)			塩ビ (新設)	2.400				

略号凡例				防火材料認定番号				特記事項		
下地										
C	コンクリート	AB	吸音板	SOP	合成樹脂調合ペイント	GL	クリアラッカー	石こうボード (9.5)	準不燃 QM-9028	床張り替え部分について、接着剤等はディスクランダー等により、新規仕上げの塗工に支障のないよう除去する。
CB	コンクリートブロック			EP	合成樹脂エマルションペイント	OP		石こうボード (12.5)	不燃 NM-8619	塗替え部分については、R3理にて下地調整を行うこと。
M	モルタル金ゴテ押え			EP-G	つやあり合成樹脂エマルションペイント			化粧石膏ボード (9.5)	準不燃 QM-9824	
W	木造			OS	オイルステイン		その他	ロックウール化粧吸音板 (12)	不燃 NM-8599	
LGS	軽量鉄骨下地			ZC	多彩複層塗料(ゾラコート)					
PB	プラスターボード			VE	塩化ビニル樹脂エマルション塗					
KB	ケイカル板			AE	アクリル樹脂エマルション塗					

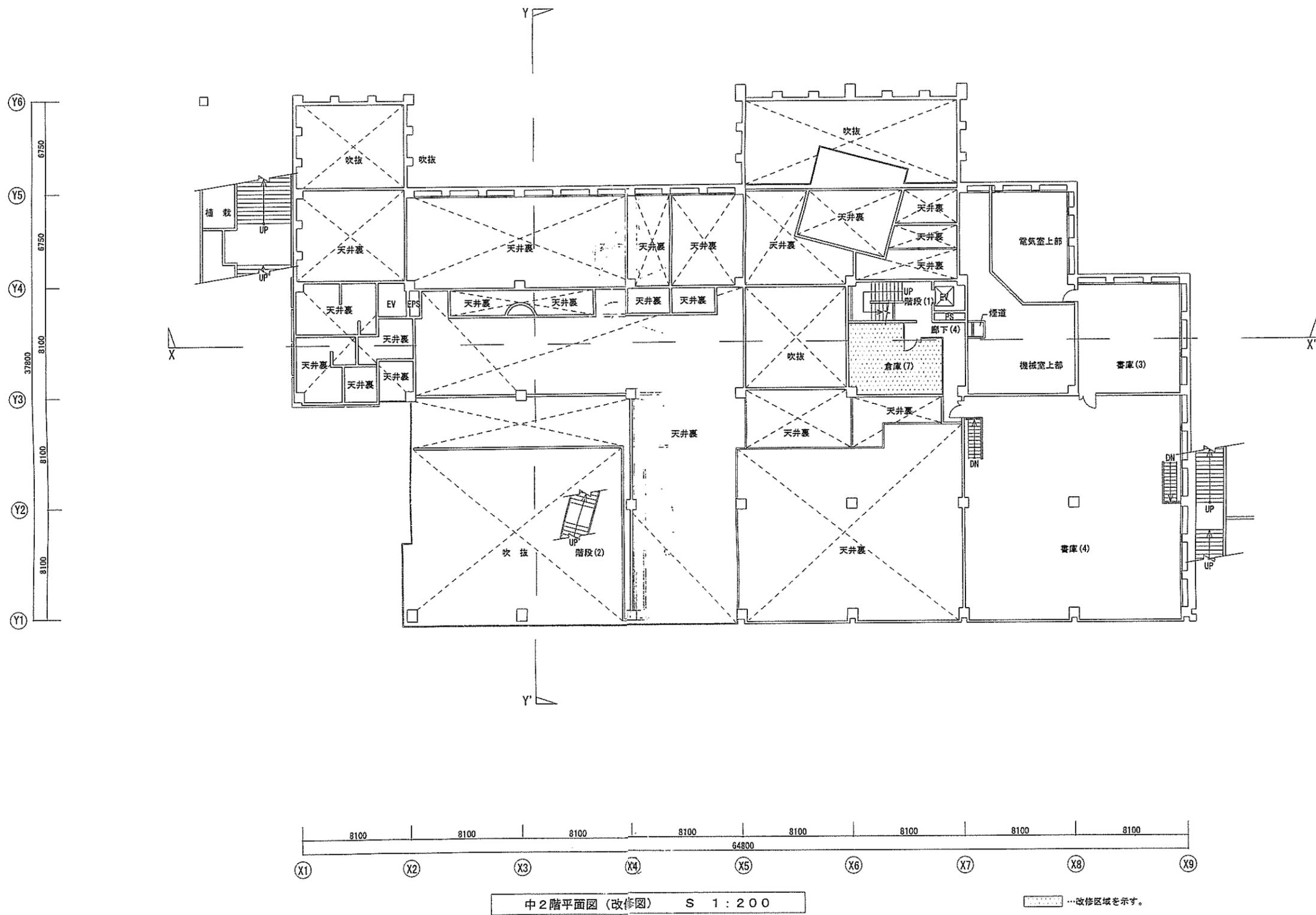


B階平面図 (既存図) S 1:200



1階平面図 (改修図) S 1 : 200

..... 改修箇所を示す。



有限会社 元廣建築設計事務所
 一級建築士事務所 広島県登録 08(1) 第 0951 号
 一級建築士登録 第 85386 号
 元廣 清志

工事名:
 平成24年度 図書館管理運営事業
 中央図書館改修工事 (建築) (1期)

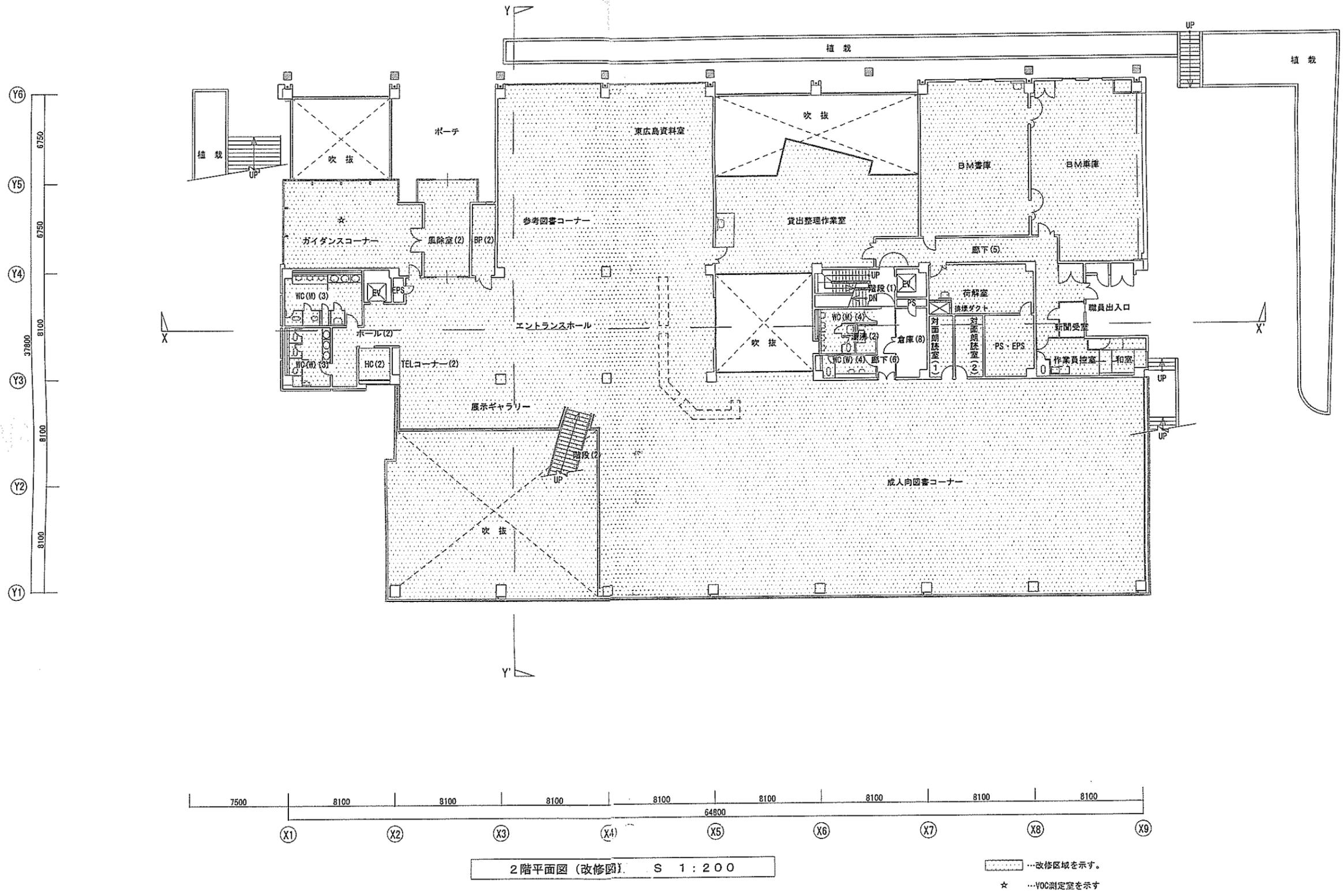
図面名:
 中2階平面図 (改修図)

縮尺:
 1:200
 初小率: A2版 100%
 A3版 71%

天印: 担当: 製図:

日付:
 H24年 1月

図番:
 A - 13



有限会社 元廣建築設計事務所
一級建築士事務所 広島県登録 08(1) 第 0051 号

一級建築士登録 第 85306 号
元廣 清志

工事名: 平成24年度 図書館管理運営事業
中央図書館改修工事 (建築) (1期)

図面名: 2階平面図 (改修図)

縮尺: 1:200
縮小率: A2版 100%
A3版 71%

査閲:

担当:

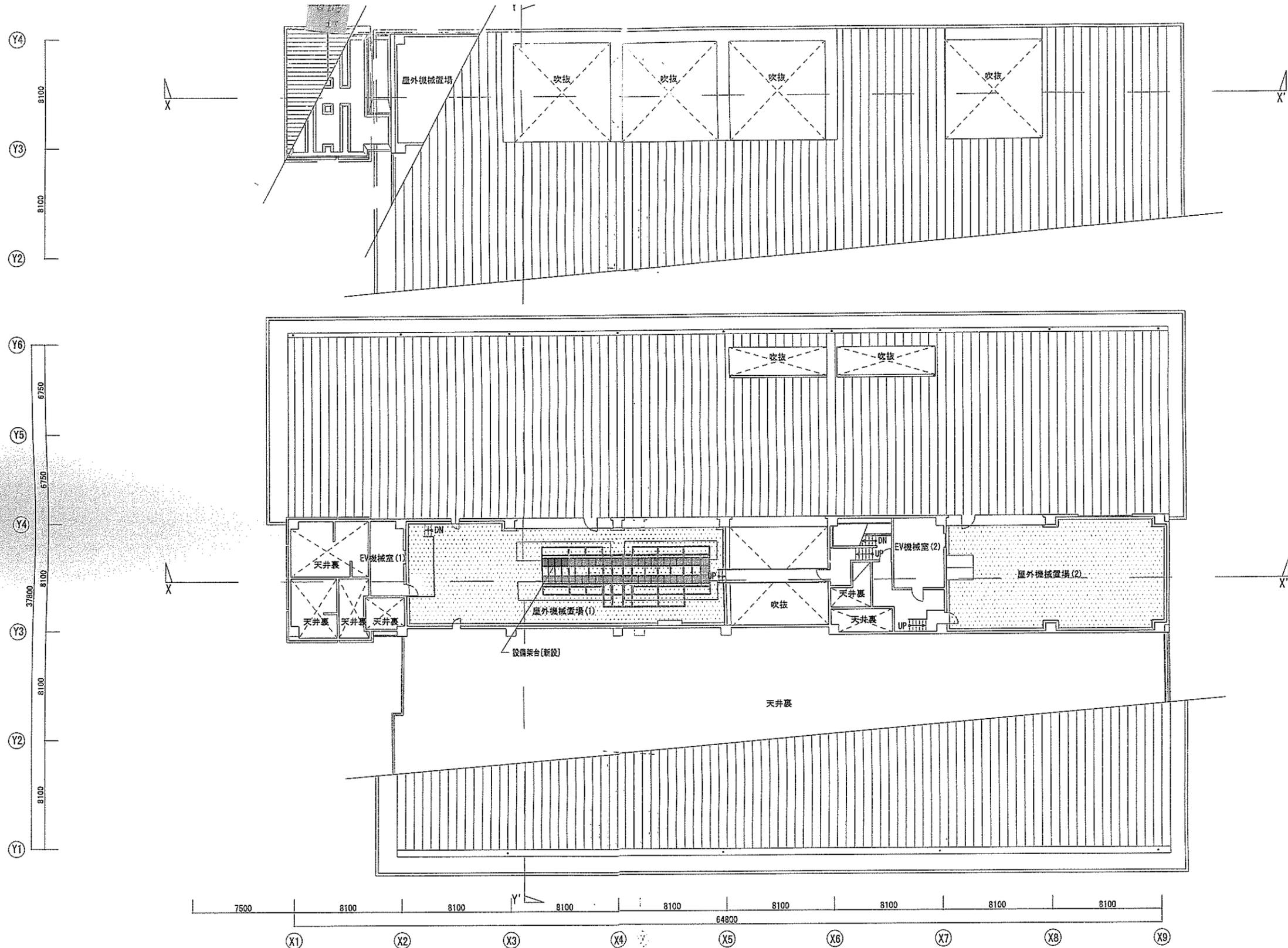
製図:

日付:

H24年 1月

図巻:

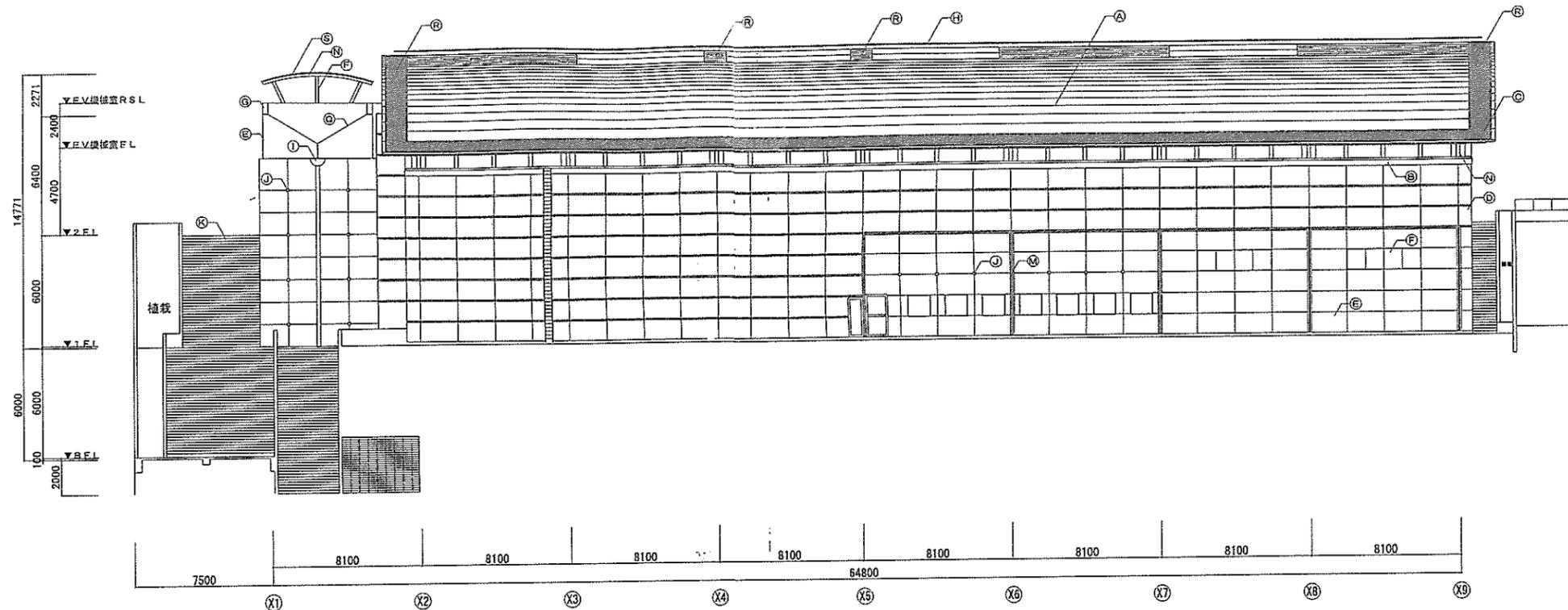
A - 14



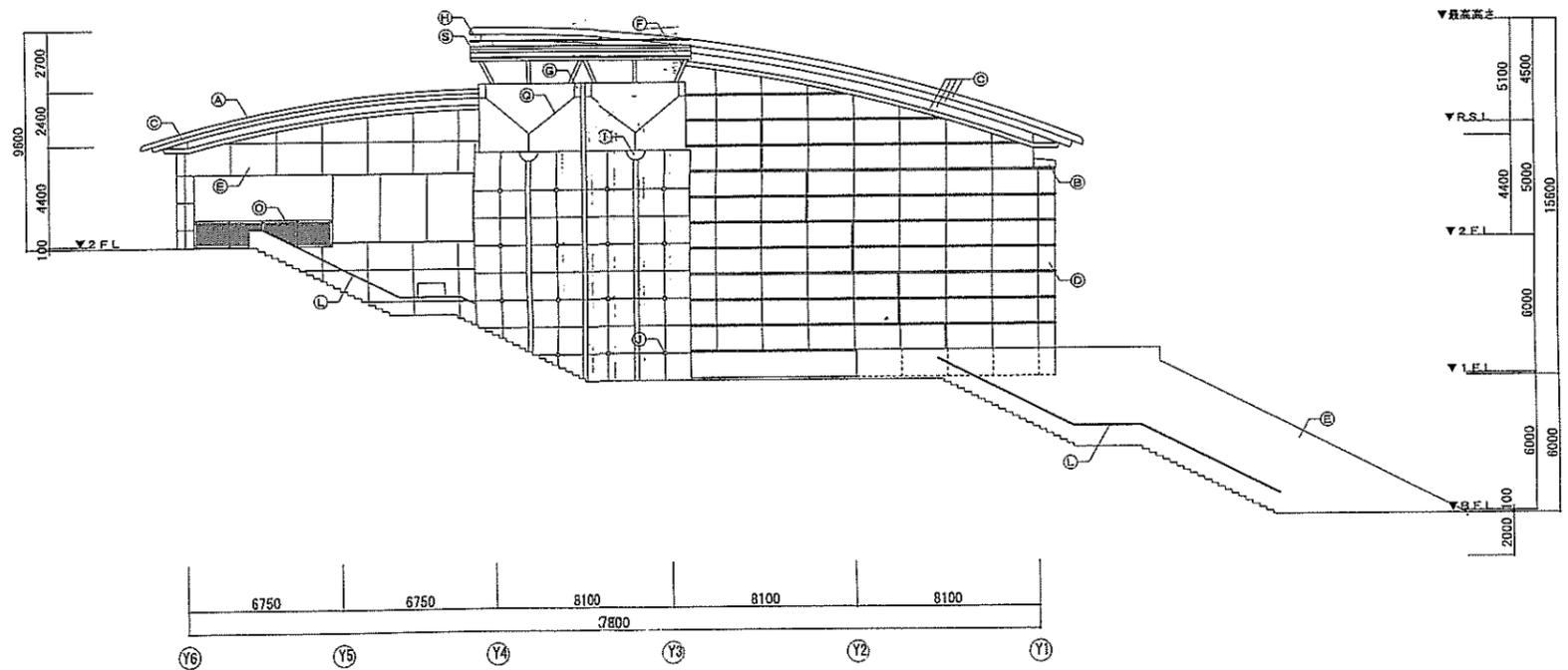
塔屋階平面図兼屋根伏図 (改修図) S 1:200

...改修区域を示す。

 有限会社 元廣建築設計事務所 一級建築士事務所 登録 09(1) 第 0951 号	一級建築士登録 第 85365 号 元廣 清志	工事名: 平成24年度 図書館管理運営事業 中央図書館改修工事 (建築) (1期)	図面名: 塔屋階平面図兼屋根伏図 (改修図)	縮尺: 1:200	査閲: 担当: 製図: 日付: H24年 1月	図番: A - 15
				縮小率: A2版 100% A3版 71%		



東側立面図 (改修図) S 1:200



南側立面図 (改修図) S 1:200

凡 例

Ⓐ	瓦葺、763瓦葺、370x370x40、 $\alpha=107$ - α FRG α =0.25 77x77x10-20 α 、木垂板 α =40
Ⓑ	花崗石貼 α =30
Ⓒ	763 α 木加工 α =2.0、77x77x10 α 塗装
Ⓓ	熱線反射 α 5 α =8~10mm
Ⓔ	特焼磁器質タイル(45 α ニ丁掛 α)
Ⓕ	H-200 \times 200 \times 8 \times 12 SOP
Ⓖ	スチール α =2.0、壁面塗り金物 黒仕上
Ⓗ	スチール製 α ガラス α イ α
Ⓙ	スチール α =2.0、照明 α ガラス 黒仕上
Ⓛ	特焼磁器質タイル
Ⓚ	100 α 角磁器質タイル
Ⓜ	手摺：スチール α =1.5加工 黒
Ⓝ	壁種： ϕ 100 α スチール 黒
Ⓟ	スチール フッ素 樹脂塗装
Ⓠ	手摺：スチール α FR+滑動車輪 α ガラス
Ⓡ	壁種： ϕ 100 スチール 黒
Ⓢ	スチールFR-15 \times 30
Ⓣ	一字字溝、フッ素樹脂塗装 α =0.4 垂直面 α ガラス、 α ガラス α =25 瓦葺、フッ素樹脂塗装 α =0.4 ガラス α =25 α 、 α ガラス α =18
Ⓤ	吹付けタイル



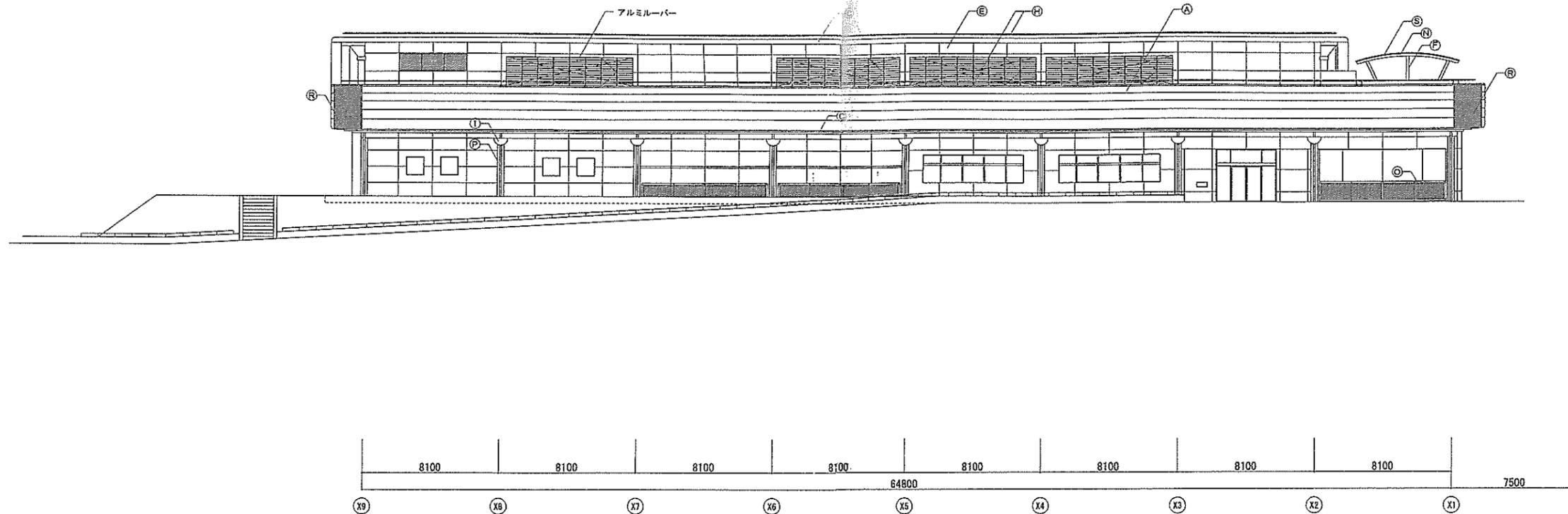
有限会社 元廣建築設計事務所
 一級建築士事務所 登録 第 85306 号
 一級建築士事務所 広島県登録 08(1) 第 0951 号
 元廣 清志

工事名： 平成24年度 図書館管理運営事業
 中央図書館改修工事 (建築) (1期)

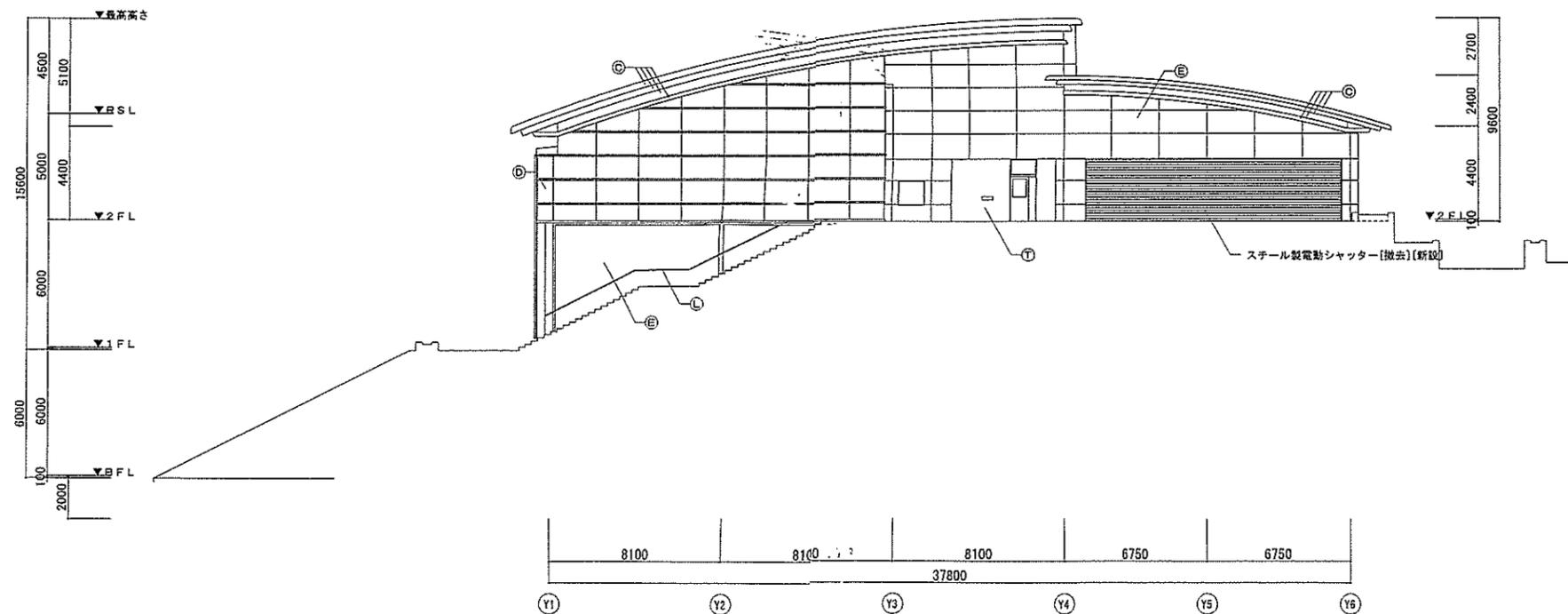
図面名： 東側・南側立面図 (改修図)

縮尺： 1:200
 縮小率： A2版 100%
 A3版 71%

査閲： 担当： 製図： 日付： H24年1月 A - 16



西側立面図 (改修図) S 1:200



北側立面図 (改修図) S 1:200

凡例

Ⓐ	瓦葺 763瓦葺. ステンレス鋼. A'-スリット-ステンレス=0.25 7スリット-フィン. 木垂葺=40
Ⓑ	花崗石貼=30
Ⓒ	763mm 杉加工=2.0. 7スリット/巾葺葺
Ⓓ	熱線反射板 3x3=8~10mm
Ⓔ	特種磁器質タイル (45二丁掛付)
Ⓕ	H-200x200x8x12 SOP
Ⓖ	ステンレス=2.0. 壁面飾り金物 HL仕上
Ⓗ	ステンレス製サッシ=47
Ⓙ	ステンレス=2.0. 照棚タイル HL仕上
Ⓚ	特種磁器質タイル
Ⓛ	100角磁器質タイル
Ⓜ	手摺: ステンレス=1.5加工 HL
Ⓝ	壁葺: φ100ステンレス HL
Ⓟ	スチール フッ素 樹脂塗装
Ⓠ	手摺: ステンレス+溶融亜鉛メッキ
Ⓢ	壁葺: φ100 ステンレス HL
Ⓣ	ステンレスFB-15x30
Ⓤ	一文笠葺 フッ素樹脂塗装厚=0.4 非加硫エポキシ樹脂+ステンレス=1.5x25
Ⓦ	瓦葺葺 フッ素樹脂塗装厚=0.4 7スリット-フィン 杉. 2スリット-1.5x18
Ⓩ	吹付けタイル

...改修箇所を示す。



有限会社 元廣建築設計事務所 一級建築士登録 第 85366 号
一級建築士事務所 広島県登録 08(1) 第 0951 号 元廣 清志

工事名: 平成24年度 図書館管理運営事業
中央図書館改修工事 (建築) (1期)

図名: 西側・北側立面図 (改修図)

縮尺: 1:200
積小率: A2版 100%
A3版 71%

日付: H24年 1月 A - 17

